

編集後記

世のなかには、まだまだあまり知られていない凄い日本人がいるものだ。特集で取りあげた朝枝利男と「シネ倶楽部 M」で紹介された井筒俊彦がおこなってきたことを読んでの率直な感想だ。明治と大正生まれと、両者には約 30 年の時代差がある。だが、2 人に共通するのはその道を極めたパイオニアとしての類い稀な博學と行動力だろう。

ところで、わたしたちはなぜ凄い人ではなく、つい凄い日本人といってしまうのか。ノーベル賞の発表のときもそうだ。おそらくそこには、自分と同じような義務教育を受けた人が突出することへの驚きと賞賛がある。外国人はさておき、日本人であれば似たり寄つたりの教育環境で育っているはずだという前提である。だが、それがそうでもないことは、井筒の早熟な言語習得の遍歴から明らかになる。まして新自由主義が台頭する現在、教育の格差が広がっていることは皆薄々気づいており、だからこそ身の丈などという正直な発言に心穏やかでいらなくなるのだろう。小学校から、やれ英語だ、プログラミングだとかまびすしいが、周りの自然界に惹かれた朝枝、多言語を操ることに惹かれた井筒の学童期を思わず想像してしまう。(南真木人)

●表紙：カラバコスでパイプをふかす朝枝利男
 (X0076115、フロレアナ島ブラックビーチ、1932 年)

次号の予告

特集

「先住民とアート」(仮)

みんぱくをもっと楽しみたい方のために
国立民族学博物館友の会のご案内

友の会は、みんぱくの活動を支援し、博物館を楽しく積極的に活用するためにつくられました。毎月『月刊みんぱく』をお届けするほか、さまざまなサービスをご用意しております。

維持会員・正会員

『月刊みんぱく』の送付／友の会機関誌『季刊民族学』の送付／本館展示の無料観覧／特別展観覧料の割引／友の会講演会への参加／研究者同行の国内外研修旅行への参加 など

ミュージアム会員

『月刊みんぱく』の送付／本館展示の無料観覧／特別展観覧料の割引／友の会講演会への参加 など

繰り返し入館できる**みんぱくフリーパス**や、学校・学単位で利用できる**キャンパスメンバーズ**など各種会員種別もご紹介します。目的にあわせてご利用ください。

詳細は、一般財団法人千里文化財団までお問い合わせください。
 (電話 06-6877-8893 / 平日 9:00 ~ 17:00)



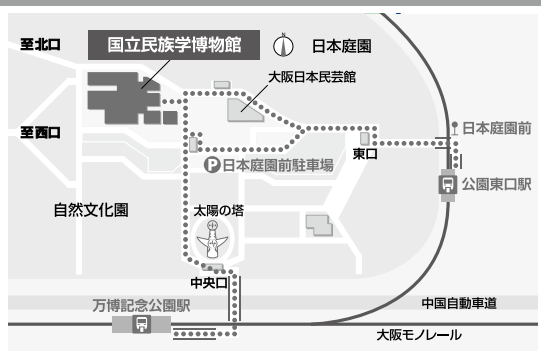
月刊みんぱく 2020 年 2 月号

第 44 巻第 2 号通巻第 509 号 2020 年 2 月 1 日発行

編集・発行 人間文化研究機構 国立民族学博物館
 〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園 10-1
 電話 06-6876-2151

発行人 園田直子
 編集委員 南真木人(編集長) 上羽陽子 齋藤晃
 菅瀬晶子 三島禎子 吉岡乾
 デザイン 宮谷一欵 長岡綾子
 制作・協力 一般財団法人 千里文化財団
 印刷 能登印刷株式会社

*本誌についてのお問い合わせは国立民族学博物館広報係にお願いします。
 *本誌掲載記事の無断転載を禁じます。



交通案内

- 大阪モノレール「万博記念公園駅」・「公園東口駅」下車、徒歩約 15 分。
- 阪急茨木市駅・JR 茨木駅から近鉄バスで「日本庭園前」下車、徒歩約 13 分。
- 乗用車は、公園内の「日本庭園前駐車場」(有料) から徒歩約 5 分。「日本庭園前ゲート」横にある当館専用通行口をお通じください。
- タクシーは、万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れてきます。

みんぱくホームページ

<http://www.minpaku.ac.jp/>

みんぱくフェイスブック

<https://www.facebook.com/MINPAKUofficial>

みんぱくツイッター

<https://twitter.com/MINPAKUofficial>

みんぱくインスタグラム

<https://www.instagram.com/MINPAKUofficial/>

みんぱく YouTube

<https://www.youtube.com/user/MINPAKUofficial>

